

回 覧

しおさい かわら版

発行所
小名浜まちづくり
市 民 会 議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
令和 2 年 3 月 1 日

小名浜港で『鍋合戦』

魚食条例を記念して

かな
さ 3月7日

3月7日(土)12時~14時、いわき・ら・ら・ミュウの海側エリアなどを会場に、魚食を盛り上げるイベント「いわきのめぐみ! 常磐ものまつり」が行われます

(いわき市主催)。会場は3つのゾーンに分かれます。『食ゾーン』は、あんこう鍋、かに鍋、さんまつみれ鍋などが大集合する「鍋合戦」、めひかり唐揚げやほつき飯などが連なる「飲食コーナー」



かに鍋 あんこう鍋など、いわきの冬の味覚が堪能できるイベントです

が設けられ、いわきのさかな料理が目白押し。昨年公募された、「いわきのご当地ラーメン」のトップینگもここで発表されました。また、『体験ゾーン』では「魚拓づくり」などが体験でき、『学びゾーン』は小名

浜魚市場の見学会、セリ体験などが行われます。このイベントは、いわき市議会で2月20日に制定された「いわき市魚食の推進に関する条例」を記念した

もの。漁業のまちとして栄えてきたいわき市は、震災後、本来の操業が出来ない状況が続いています。全国的にも「さかな離れ」が進む中、健康に良い魚食を見直し、魚食文化を取り戻して、水産業も復活させていこうと条例が制定されました。

議員自らが条例を提案し制定するのは、いわき市議会の歴史上初めて。これからの取り組みが目白押しです。条例では毎月7日を「さかなの日」とし、特に3月7日は「さかな」にちなみ、年に一度、市と事業者、市民が協力して大々的に魚食を盛り上げる日に定められました。

今回のイベントは条例制定後最初の3月7日で、事業者の協力で行われる、記念すべき第1回です。美味しいさかな料理を味わいながら、市民みんなで魚食文化を盛り上げましょう。

12月全体会議

昨年12月17日(土)に、イオンモールいわき小名浜3階イオンホールにおいて、12月全体会議を行いました。一昨年6月にオープンしたイオンモールいわき小名浜のGM八幡啓渡様を講師にお招きし、これまでのイ



オンモールいわき小名浜の報告と今後の取り組みについてご講話いただきました。緊急避難施設でもあることで、他所のイオンモールより建設費が多かかっていることや、これからも地元の方々と連携して、よりよいまちづくりを進めていくために協力を惜しまないことなど話は多岐にわたりましたが、中でも印象に残った話は、モール内にプラネタリウムを設置する話や小名浜の海に巨大な噴水を設置する構想など、集客に対する熱意が伝わってきました。

1月全体会議

1月27日(月)、まちづくりステーション小名浜において、1月全体会議を行いました。

講師にいわき市小名浜消防署警防第2係長鈴木様をお招きし、「洪水から我が身を守るため」についてご講演いただきました。

講演では、はじめに身を守るには、私たちの居住地域の河川の等級を各々が関心をもってもらい、さらに、洪水には、「外水洪水」と「内水洪水」の違いの説明がありました。「外水洪水」とは、大雨により河川の水位が上昇し、堤防の決壊また、河

川の水が堤防を越えておこ



浜周辺には観光スポットや地元のお店も多くあり、これからも周囲との関係性を良好に保てる努力をしながら、いわき小名浜店として、市民の皆様が愛される店を目指していくと締め、全体会議は終了しました。

る洪水、「内水洪水」とは、大雨により、側溝等の排水能力が追い付かず、普段河川に放出される雨水が放出されずに起こる洪水であり、私たちは、河川より低い地域で洪水がおこると考えがちですが、昨今、地球温暖化の異常気象により集中豪雨が増加しており、また、東日本大震災後、放射能等の影響により側溝清掃ができなくなった為、高台での新興住宅街でも洪水が発生し、車両等の水没が確認されています。



自分の身を守るためには、「避難勧告のレベルを認識し、早めに安全な場所へ避難する」。それには行政が作成しているハザード

小名浜港学 こどもみなと体験

小名浜支所との共催で、1月11日(土)に「小名浜みなと学こどもみなと体験」を開催しました。このみなと学は、これからの「いわき」をみんなで創っていくため、まず、小名浜について知っていたら、今、何を目的とした事業で、今回の小学生を対象とした事業以外にも一般の方向けの講座も実施しています。



①「小名浜港を海から見る」は、船に乗る。小名浜の現在の整備

状況や石炭の集荷拠点としての重要性、東日本大震災当時や復旧・復興の状況など説明を受けました。当日は天気も良く波も穏やかで、マリリンブリッジを下から眺めるなど景色も楽しみながら学ぶことができました。

また、沖に出て、平成15年当時小名浜東小学校の卒業生が描いた、震災の大津波にも耐えた「奇跡の防波堤壁面」を見学し、帰りには、アクアマリンパークを散策されている方や釣りをされている方などに手を振りながら、かもめたちの歓迎も受け帰還しました。

②③の「巡視船の中を見学する」、「海の安全を守る仕事を学ぶ」は、福島海上保安部より実際に携わっている業務を映像も交えながら学び、巡視船の見学では機関砲や放水銃等の設備や操舵室や食堂など船内を見学し、船内で生活するための工夫を凝らした設備や手旗の使い方などの説明をいただきました。

イベント中、こどもたちは楽しそうに、積極的にクイズに答え、質問するなど興味を持って体験することができました。

「歴史と文化づくり委員会」では、将来の「みなとまち小名浜」を創っていくため、小名浜の良さをいろいろな形で伝えていきたいと思えます。

今年で第6回を数える、江名女性の会による「吊るし飾り」が、2月15・16日に江名諏訪神社で行われました。

500点あまりの作品を女性の会メンバーやメンバー以外の方が一年がかりで作成し、神社事務所に展示しました。

小名浜地区商店連合会では、3月14日、いわき・らら・ミューにおいて婚活パーティー「小名浜ハッピーデート」を開催します。多忙な日々を過ごす出会いの少ない方、真剣に結婚を考えている方、30歳以上の独身者であればどなたでも参加できます。



会長は、「何事も継続していくことが大事」と、これからも継続していくという意気込みを語っていました。

また、16日は『江名のおばちやま食堂』も開店し、多くのお客さんで賑わっていました。

ぜひご参加ください。主催者・スタッフ一同一生懸命サポートさせていただきます。(男性は有職者に限りません。) 詳しくは：小名浜地区商店連合会 TEL0246-15315175

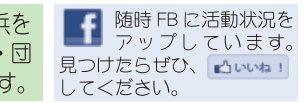
4月4日(土)9時より、小名浜富ヶ浦公園近辺の草刈りを行います。会員の皆さまの参加をお待ちしております。

草刈りが終わったその後は毎年恒例のお花見を行います。いい汗をかけた後、桜を見ながら小名浜の未来を語り合います。是非、ご参加下さい。

小名浜まちづくり市民会議会員の皆様へ
全体会議開催のお知らせ
3月23日午後6時30分より、まちづくりステーション小名浜3階において、3月全体会議を開催します。今月は有9 tone 小林弘和氏を講師にお招きし「魅力あるまちのイベント」について講演して頂く予定です。会員の皆様はお誘い合わせの上、是非ご参加ください。
また、今後の全体会議は4月は13日、5月は25日を予定しています。お繰り合わせの上、ご参加ください。

小名浜まちづくり市民会議とは…
小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。

随時FBに活動状況をアップしています。見つけられず、お問い合わせください。



会員募集
小名浜まちづくり市民会議では随時、会員募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんと一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？
年会費 個人会員：3000円 企業会員：20,000円 団体会員：12,000円
お問い合わせ・お申し込み：いわき市小名浜字本町 11-1 (まちづくりステーション小名浜)
TEL：52-1275 FAX：52-1415
http://www.onahama.jp/ E-mail：info@onahama.jp

